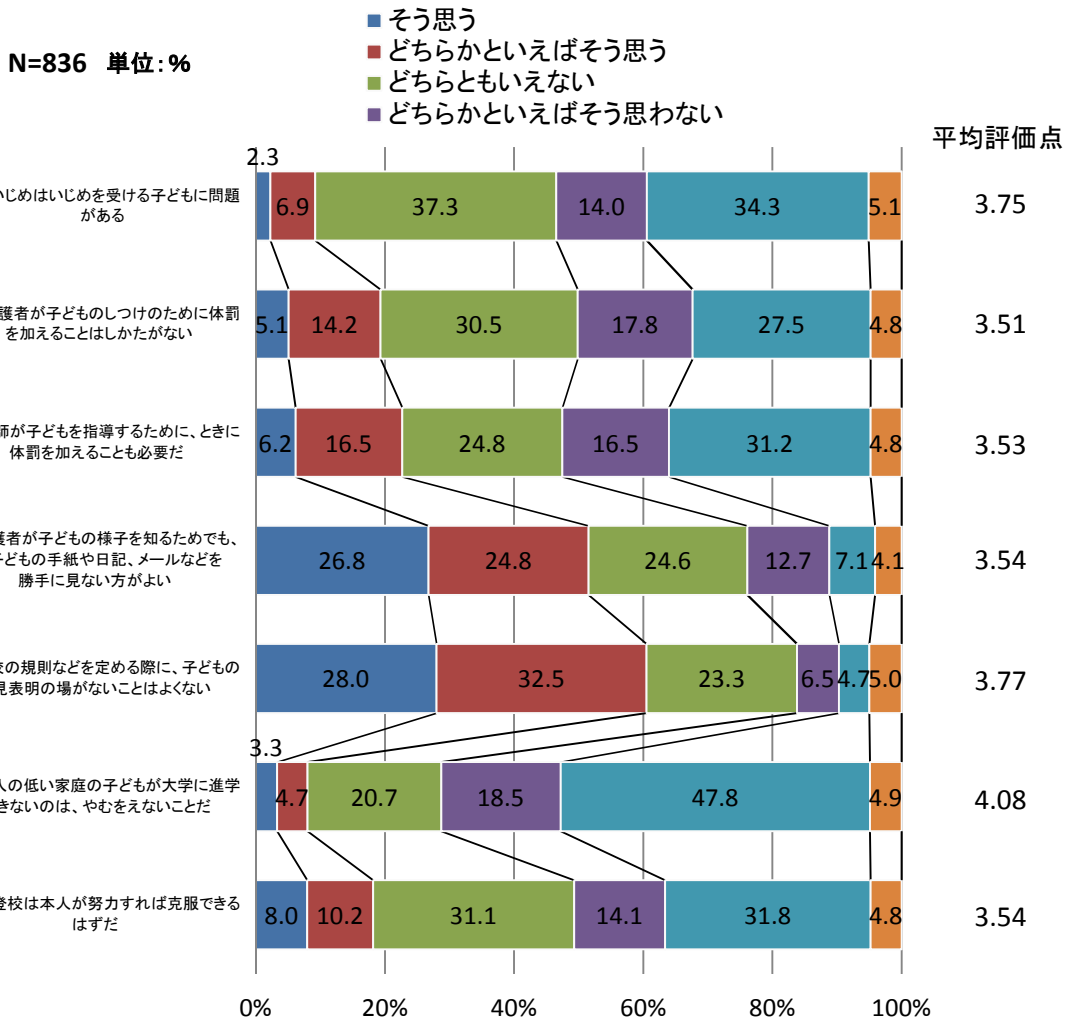


6 子どもの人権について

問6 子どもの人権に関する意見について、あなたはどのように思いますか。ア～キのそれぞれについて選んでください。(それぞれ1つだけに○)

[図6-1 子どもの人権について]



※平均評価点(スコア):ア、イ、ウ、カ、キ

そう思う	1点
どちらかといえばそう思う	2点
どちらともいえない	3点
どちらかといえばそう思わない	4点
そう思わない	5点
不明・無回答	一点

※平均評価点(スコア):エ、オ

そう思う	5点
どちらかといえばそう思う	4点
どちらともいえない	3点
どちらかといえばそう思わない	2点
そう思わない	1点
不明・無回答	一点

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の計を『そう思う』、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の計を『そう思わない』とすると（以下、同じ）、『そう思う』が50%を超えているのは、「エ 保護者が子どもの様子を知るためでも、子どもの手紙や日記、メールなどを勝手に見ない方がよい」（51.6%）と「オ 学校の規則などを定める際に、子どもの意見表明の場がないことはよくない」（60.5%）で、『そう思わない』が50%を超えているのは、「カ 収入の低い家庭の子どもが大学に進学できないのは、やむをえないことだ」（66.3%）である。平均評価点では、「カ 収入の低い家庭の子どもが大学に進学できないのは、やむをえないことだ」だけが4.08と、4を超えており、「オ 学校の規則などを定める際に、子どもの意見表明の場がないことはよくない」（3.77）と「ア いじめはいじめを受ける子どもに問題がある」（3.75）がこれにつづく。また、割合自体は高いとはいえないが、「イ 保護者が子どものしつけのために体罰を加えることはしかたがない」と「ウ 教師が子どもを指導するために、ときに体罰を加えることも必要だ」で、『そう思う』の割合がそれぞれ19.3%、22.7%というように、子どもへの体罰を容認する意見が2割ほどみられる。

ところで、「ア いじめはいじめを受ける子どもに問題がある」については、「ア いじめはいじめを受ける子どもにも問題がある」とすべきところを、校正ミスで調査票では「ア いじめはいじめを受ける子どもに問題がある」となってしまった。本来の意図とは異なり、いじめの原因を被害者に求めるという一方的な意見となったが、この一方的な意見に対して、『そう思わない』が5割に達しておらず、「どちらともいえない」が4割近くあるというように、いじめの原因が被害者にあるという「自己責任論」を否定する回答が大半を占めるに至っていないのである。そして、「キ 不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ」の、不登校をその当人の責任に帰するかのような意見に対しても、『そう思わない』が5割を下回り、「どちらともいえない」が31.1%となっている。本来、社会全体が取り組み、解決していかなければならない問題を個人の責任にすり替えるかのような自己責任論が、一定程度、確認できることは大きな課題であるといえる。

[表6-1 子どもの人権について(性・年齢別)①]

ア いじめはいじめを受ける子どもに問題がある

		回答者数	そう思う	どちらかという	ない	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	不明・無回答	平均評価点
総数		836 100.0	19 2.3	58 6.9	312 37.3	117 14.0	287 34.3	43 5.1		3.75
性別	男性	343 100.0	11 3.2	25 7.3	124 36.2	52 15.2	112 32.7	19 5.5		3.71
	女性	457 100.0	8 1.8	28 6.1	178 38.9	60 13.1	166 36.3	17 3.7		3.79
年齢別	29歳以下	70 100.0	1 1.4	5 7.1	28 40.0	7 10.0	28 40.0	1 1.4		3.81
	30歳代	87 100.0	1 1.1	4 4.6	30 34.5	16 18.4	36 41.4	—		3.94
	40歳代	112 100.0	1 0.9	5 4.5	45 40.2	25 22.3	32 28.6	4 3.6		3.76
	50歳代	148 100.0	6 4.1	10 6.8	50 33.8	25 16.9	52 35.1	5 3.4		3.75
	60歳代	191 100.0	4 2.1	13 6.8	77 40.3	24 12.6	68 35.6	5 2.6		3.75
	70歳以上	213 100.0	6 2.8	19 8.9	78 36.6	20 9.4	67 31.5	23 10.8		3.65

イ 保護者が子どものしつけのために体罰を加えることはしかたがない

(上段:人、下段:%)

		回答者数	そう思う	どちらかという	ない	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	不明・無回答	平均評価点
総数		836 100.0	43 5.1	119 14.2	255 30.5	149 17.8	230 27.5	40 4.8		3.51
性別	男性	343 100.0	26 7.6	57 16.6	111 32.4	55 16.0	78 22.7	16 4.7		3.31
	女性	457 100.0	16 3.5	54 11.8	134 29.3	91 19.9	145 31.7	17 3.7		3.67
年齢別	29歳以下	70 100.0	2 2.9	6 8.6	18 25.7	14 20.0	29 41.4	1 1.4		3.90
	30歳代	87 100.0	3 3.4	15 17.2	25 28.7	21 24.1	23 26.4	—		3.53
	40歳代	112 100.0	6 5.4	10 8.9	39 34.8	21 18.8	33 29.5	3 2.7		3.60
	50歳代	148 100.0	4 2.7	20 13.5	50 33.8	33 22.3	38 25.7	3 2.0		3.56
	60歳代	191 100.0	14 7.3	20 10.5	66 34.6	29 15.2	56 29.3	6 3.1		3.50
	70歳以上	213 100.0	14 6.6	45 21.1	53 24.9	31 14.6	48 22.5	22 10.3		3.28

ウ 教師が子どもを指導するために、ときに体罰を加えることも必要だ

		回答者数	そう思う	どちらかという	ない	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	不明・無回答	平均評価点
総数		836 100.0	52 6.2	138 16.5	207 24.8	138 16.5	261 31.2	40 4.8		3.53
性別	男性	343 100.0	34 9.9	69 20.1	83 24.2	53 15.5	89 25.9	15 4.4		3.29
	女性	457 100.0	17 3.7	62 13.6	115 25.2	81 17.7	165 36.1	17 3.7		3.72
年齢別	29歳以下	70 100.0	1 1.4	10 14.3	12 17.1	13 18.6	33 47.1	1 1.4		3.97
	30歳代	87 100.0	3 3.4	22 25.3	20 23.0	19 21.8	23 26.4	—		3.43
	40歳代	112 100.0	8 7.1	18 16.1	28 25.0	24 21.4	31 27.7	3 2.7		3.48
	50歳代	148 100.0	10 6.8	23 15.5	41 27.7	19 12.8	52 35.1	3 2.0		3.55
	60歳代	191 100.0	12 6.3	29 15.2	55 28.8	31 16.2	58 30.4	6 3.1		3.51
	70歳以上	213 100.0	18 8.5	33 15.5	48 22.5	31 14.6	61 28.6	22 10.3		3.44

エ 保護者が子どもの様子を知るためでも、子どもの手紙や日記、メールなどを勝手に見ない方がよい

(上段:人、下段:%)

		回答者数	そう思う	どちらかという	ない	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	不明・無回答	平均評価点
総数		836 100.0	224 26.8	207 24.8	206 24.6	106 12.7	59 7.1	34 4.1		3.54
性別	男性	343 100.0	106 30.9	84 24.5	75 21.9	31 9.0	32 9.3	15 4.4		3.61
	女性	457 100.0	112 24.5	116 25.4	120 26.3	70 15.3	26 5.7	13 2.8		3.49
年齢別	29歳以下	70 100.0	25 35.7	20 28.6	9 12.9	10 14.3	5 7.1	1 1.4		3.72
	30歳代	87 100.0	31 35.6	24 27.6	16 18.4	13 14.9	3 3.4	—		3.77
	40歳代	112 100.0	23 20.5	28 25.0	30 26.8	16 14.3	12 10.7	3 2.7		3.31
	50歳代	148 100.0	34 23.0	23 15.5	54 36.5	23 15.5	11 7.4	3 2.0		3.32
	60歳代	191 100.0	46 24.1	58 30.4	41 21.5	27 14.1	14 7.3	5 2.6		3.51
	70歳以上	213 100.0	63 29.6	53 24.9	52 24.4	14 6.6	14 6.6	17 8.0		3.70

[表6-1 子どもの人権について(性・年齢別)②]

オ 学校の規則などを定める際に、子どもの意見表明の場がないことはよくない

		回答者数	そう思う	どちらかという	ない	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	不明・無回答	平均評価点
総数		836 100.0	234 28.0	272 32.5	195 23.3	54 6.5	39 4.7	42 5.0	3.77	
性別	男性	343 100.0	103 30.0	107 31.2	71 20.7	26 7.6	20 5.8	16 4.7	3.76	
	女性	457 100.0	123 26.9	154 33.7	115 25.2	27 5.9	19 4.2	19 4.2	3.76	
年齢別	29歳以下	70 100.0	22 31.4	16 22.9	22 31.4	4 5.7	5 7.1	1 1.4	3.67	
	30歳代	87 100.0	27 31.0	31 35.6	17 19.5	8 9.2	4 4.6	—	3.79	
	40歳代	112 100.0	30 26.8	40 35.7	24 21.4	9 8.0	5 4.5	4 3.6	3.75	
	50歳代	148 100.0	38 25.7	47 31.8	39 26.4	15 10.1	6 4.1	3 2.0	3.66	
	60歳代	191 100.0	53 27.7	68 35.6	47 24.6	9 4.7	6 3.1	8 4.2	3.84	
	70歳以上	213 100.0	62 29.1	67 31.5	41 19.2	9 4.2	13 6.1	21 9.9	3.81	

カ 収入の低い家庭の子どもが大学に進学できないのは、やむをえないことだ

(上段:人、下段:%)

		回答者数	そう思う	どちらかという	ない	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	不明・無回答	平均評価点
総数		836 100.0	28 3.3	39 4.7	173 20.7	155 18.5	400 47.8	41 4.9	4.08	
性別		343 100.0	13 3.8	14 4.1	73 21.3	65 19.0	161 46.9	17 5.0	4.06	
		457 100.0	14 3.1	22 4.8	90 19.7	85 18.6	230 50.3	16 3.5	4.12	
年齢別		70 100.0	2 2.9	3 4.3	12 17.1	16 22.9	36 51.4	1 1.4	4.17	
		87 100.0	3 3.4	8 9.2	18 20.7	19 21.8	38 43.7	1 1.1	3.94	
		112 100.0	6 5.4	1 0.9	21 18.8	21 18.8	60 53.6	3 2.7	4.17	
		148 100.0	5 3.4	3 2.0	36 24.3	30 20.3	71 48.0	3 2.0	4.10	
		191 100.0	4 2.1	10 5.2	38 19.9	34 17.8	100 52.4	5 2.6	4.16	
		213 100.0	7 3.3	13 6.1	44 20.7	35 16.4	91 42.7	23 10.8	4.00	

キ 不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ

(上段:人、下段:%)

		回答者数	そう思う	どちらかという	ない	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	不明・無回答	平均評価点
総数		836 100.0	67 8.0	85 10.2	260 31.1	118 14.1	266 31.8	40 4.8	3.54	
性別	男性	343 100.0	30 8.7	42 12.2	100 29.2	50 14.6	104 30.3	17 5.0	3.48	
	女性	457 100.0	32 7.0	40 8.8	149 32.6	64 14.0	156 34.1	16 3.5	3.62	
年齢別	29歳以下	70 100.0	6 8.6	5 7.1	16 22.9	15 21.4	27 38.6	1 1.4	3.75	
	30歳代	87 100.0	4 4.6	6 6.9	21 24.1	13 14.9	43 49.4	—	3.98	
	40歳代	112 100.0	5 4.5	6 5.4	30 26.8	25 22.3	42 37.5	4 3.6	3.86	
	50歳代	148 100.0	4 2.7	16 10.8	56 37.8	19 12.8	50 33.8	3 2.0	3.66	
	60歳代	191 100.0	11 5.8	23 12.0	71 37.2	21 11.0	60 31.4	5 2.6	3.52	
	70歳以上	213 100.0	34 16.0	29 13.6	61 28.6	24 11.3	42 19.7	23 10.8	3.06	

性別で、平均評価点の差が大きくみられるのが「イ 保護者が子どものしつけのために体罰を加えることはしかたがない」と「ウ 教師が子どもを指導するために、ときに体罰を加えることも必要だ」で、女性のほうがそれぞれ 0.36、0.43 高くなっている。要するに、体罰を肯定する回答が男性のほうに多いのである。

年齢別では、「ア いじめはいじめを受ける子どもに問題がある」「イ 保護者が子どものしつけのために体罰を加えることはしかたがない」「キ 不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ」で、70 歳以上の平均評価点が低くなっているが、「ウ 教師が子どもを指導するために、ときに体罰を加えることも必要だ」と「カ 収入の低い家庭の子どもが大学に進学できないのは、やむをえないことだ」は 30 歳代、「エ 保護者が子どもの様子を知るためでも、子どもの手紙や日記、メールなどを勝手に見ない方がよい」は 40 歳代と 50 歳代で平均評価点が低くなっている。教師の体罰を容認する回答は 30 歳代が多いが（『そう思う』38.7%）、30 歳代は小中学生の子どもの親の年齢に当たるので、教師の体罰を容認する保護者が多いといえる。しかし、その一方で、「キ 不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ」については、30 歳代の平均評価点が最も高くなっている。また、「ア いじめはいじめを受ける子どもに問題がある」と「エ 保護者が子どもの様子を知るためでも、子どもの手紙や日記、メールなどを勝手に見ない方がよい」でも 30 歳代の平均評価点が最も高くなっている。このように、「イ 保護者が子どものしつけのために体罰を加えることはしかたがない」「ウ 教師が子どもを指導するために、ときに体罰を加えることも必要だ」「オ 学校の規則などを定める際に、子どもの意見表明の場がないことはよくない」を除く各設問については、人権の観点からみた理解は 30 歳代で最も高くなっている。